

和歌山県立医科大学 助産学専攻科

Graduate Program in Midwifery
Wakayama Medical University





女性の主体性を尊重し、安全で質の高い助産ケアができる専門職を育成します。
また、人との出会いとふれあいを大切にした教育を目指します。



GRADUATE
PROGRAM
IN MIDWIFERY
WAKAYAMA MEDICAL UNIVERSITY

■ 目的

和歌山県立医科大学助産学専攻科は、幅広い教養と豊かな人間性を育み、助産及び母子保健全般に関する高度な知識と優れた技術を教授・研究し、地域の母子保健の発展向上に寄与することを目的としています。

■ このような人材を育成します。

- 高度な専門的知識と科学的思考力を養い、安全な技術が提供できる実践力ある人材
- 女性の生涯にわたる健康づくりを支援し、地域の母子保健の発展に貢献できる人材
- 助産師として自律し、専門職とし自立した役割を遂行できる人材

■ 修業年限

- 修業年限は1年

■ 授業科目一覧

リプロダクティブヘルスを基盤に、助産学の基礎及び実践、女性の健康や成育支援などの授業科目で構成しています。
また、実習施設の助産師と連携した授業や学生主導型の授業を取り入れています。

授 業 科 目		単位数		修了要件
		必修	選択	
助産学基礎領域	助産学概論	1		必修 32単位 選択 2単位以上
	ウイメンズヘルス	1		
	健康科学概論		1	
助産学実践領域	助産診断学Ⅰ	2		
	助産診断学Ⅱ	1		
	助産診断学Ⅲ	1		
	健康教育論	1		
	助産診断演習	1		
	助産技術演習	2		
	周産期ハイリスクケア論	1		
	乳幼児ケア論	1		
	母子の栄養学	1		
	助産管理	1		
	助産学実習Ⅰ	2		
	助産学実習Ⅱ	9		
助産学実習Ⅲ	2			
助産学実習Ⅳ	1			
助産管理実習	1			
助産研究	1			
助産学関連領域	親子関係発達論	1		
	成育医療		1	
	生命倫理	1		
	女性のメンタルヘルス		1	
カウンセリング		1		
合 計		32	4	34単位以上

■ 年間スケジュール

平成22年度

月	週	
4	1	入学式
	4	
5	5	講義
	8	
	13	
6	14	助産学実習Ⅰ 助産学実習Ⅱ
	17	
8	18	夏期休業
	21	
9	22	試験
	26	
10	27	助産学実習Ⅳ 講義
	30	
	31	
11	31	助産学実習Ⅱ 助産学実習Ⅲ
	34	
12	35	冬期休業
	39	
1	40	助産管理実習
	43	
2	44	特別講義 助産学実習Ⅳ 試験
	47	
3	48	助産師国家試験 助産研究発表 卒業式
	51	
	52	

助産学実習Ⅰ：妊婦の健康診査と保健指導、思春期から中高年女性の健康障害へのケア

助産学実習Ⅱ：病院における助産ケアおよび継続ケア（継続事例）

助産学実習Ⅲ：総合周産期母子医療センターでハイリスク母子のケア

助産学実習Ⅳ：妊娠期から育児期における健康教育

助産管理実習：開業助産師の地域における母子保健活動と業務管理

■ 実習施設

【病院】

和歌山県立医科大学附属病院

国保日高総合病院

社会保険紀南病院

【助産院】

植芝助産所 坂本助産所 ちひろ助産院

なごみ助産院 深見助産所 等(50音順)

